
しみず



桜満開の清水園お花見の日です

みんな美味しくお花見弁当を食べてます

発行所 坂出市西庄町1635番地1 社会福祉法人 玉社会

題 字 故 高照院名誉住職 沼野 実人

新理事長 就任のご挨拶

理事長 瀧 本 関 雄

令和5年11月17日開催の理事会におきまして松浦前理事長が勇退され、後任として、社会福祉法人 玉社会新理事長に就任いたしました。

私は、香川県庁に勤務し、環境森林部長を最後に退職し、その後香川県社会福祉協議会常務理事、香川県市町村振興協会常務理事などをつと



め現在に至っていましたが、この程、社会福祉法人 玉社会の運営と経営に携わることとなりました。

社会福祉法人 玉社会は昭和33年1月に社会福祉法人 清水園として厚生省の認可を頂き同年12月1日よりお年玉付き年賀はがきの集中配分を受けて香川県と坂出市を中心に社会福祉法人として建設された救護施設 清水園の運営を行ってきました。

当初100人定員の救護施設として事業を開始し、昭和44年4月1日からは定員150名に事業を拡大しました。その後、平成5年1月には寮棟の大規模改築を行い、平成27年春には松浦前理事長のもと、食堂、医務室、大ホール等の機能を有する管理棟を改築し現在に至っています。

私は就任に際し、「清水園の理念」である、1.「清水園」は地域と連携し、愛される施設を目指します。2.「清

水園」は利用者に感謝される施設を目指すとともに、障がい者に対し愛情をもって接します。3.「清水園」は人間の尊厳を尊重し、利用者の心身の健やかな育成を図ります。の3本柱の考え方に沿って、運営を進めて行こうと考えており、これまで前理事長の元で進めてきました「地域と共に歩む」という経営理念を大切にして行こうと考えております。

新型コロナウイルスの感染拡大は救護施設の事業にも大きな影響を及ぼしていますが、清水園では利用者や職員の健康と安全確保を最優先に、感染防止の取り組みを行っています。一日も早く事態が収束し、誰もが以前の生活に戻れることを願うばかりです。

この度、微力ではありますが理事長として伝統ある玉社会の運営を引き継ぐことになりました。

今後とも皆様方の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

前理事長勇退にあたり



前理事長 松浦 稔 明

令和5年11月17日開催の理事会におきまして松浦稔明理事長が勇退され、名誉理事長との立場から今後玉社会の運営につきましてご助言頂けることとなりました。松浦名誉理事長におかれましては、平成22年12月に社会福祉法人 清水園の理事長に就任されまして、救護施設 清水園の運営は言うに及ばず、当時清水園におきまして指定管理者として経営を行っていただきました、香川県障害者支援施設「たまも園」の運営立て直しをはじめ、平成27年春には、地域交流大ホールや食堂の機能等を有する清水園の管理棟の改築を実施される等大きな実績をあげられ、清水園の中興の祖としてのご活躍を頂きました。

ここに謹んでその成果を讃えますとともにご尽力に感謝申し上げます。今後は、名誉理事長としてまた異なった立場からのご助言を頂けるものと考えており、期待申し上げます。

【新役員の紹介】

令和5年6月の定時評議員会を

もって、萩内理事と廣瀬理事がそれ

ぞれご勇退されました。後任には赤

尾理事と寺坂理事がご就任されまし

た。任期は何れも令和7年6月に予

定されている定時評議員会の日まで

となっております。



理事
寺坂 政喜



理事
赤尾 康造

【評議員の紹介】

評議員は各階各層の方々をお願い
しています。

吉田 耕一	本条 仁史	藤岡 郁夫	大塚 律子	内田 敏子	赤崎 緑	泉 浩二	大林 市子	濱崎 均	稲田 修
評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員

新人紹介コーナー

新しい職場で頑張っています



網野 禎彦
(総務課長)

令和5年4月から総務課でお世話になっております網野です。まだまだ未熟ではありますが、利用者の皆さんが笑顔で安心して過ごしていただけるようコツコツと粘り強く努めて参りますので、これからもよろしくお願ひいたします。



田井 良典
(指導員)

令和4年7月からお世話になっております。新しい職場で不安と緊張がありました。皆様からのきめ細やかな御指導のもと、利用者の方に寄り添った支援を日々心がけています。皆様、今後ともよろしくお願ひします。



木下 昌和
(保護課主幹)

令和5年10月から保護課でお世話になっております木下です。毎日学ぶことが多く、とても充実した時間を過ごしています。まだまだ不慣れでわからないこともありますが、「和顔愛語」の気持ちで頑張りますのでよろしくお願ひします。



清家 太健介
(看護師)

令和6年2月からお世話になっております。新しい職場でわからないことも多々ありましたが、皆様のご指導のもと日々の業務に取り組むことができており感謝しています。今後も皆様のご指導のもと、頑張っていこうと思っております。よろしくお願ひします。



今岡 愛
香川県社会福祉協議会
会長表彰
(R5.10.19)



臼杵 聖世
香川県社会福祉協議会
会長表彰
(R5.10.19)



金谷 純代
香川県社会福祉協議会
会長表彰
(R5.10.19)



澤井 純子
香川県知事 表彰
(R5.10.19)

表彰を
受けました



藤川 真弓
全国救護施設協議会
会長表彰
(R5.10.17)



直江 理恵
坂出市社会福祉協議会
会長表彰
(R5.11.17)



林 和代
全国社会福祉協議会
会長表彰
(R5.11.15)



石田 実加
全国社会福祉協議会
会長表彰
(R5.11.15)



貴田 秀哉
厚生労働大臣表彰 (R5.11.15)
全国社会福祉協議会 会長表彰
(R5.11.15)

◆◆◆令和4年度 社会福祉法人玉社会 決算報告◆◆◆

貸借対照表

令和5年3月31日現在 (単位：千円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	85,398,639	流動負債	48,136,698
固定資産	1,417,848,594	固定負債	26,019,865
		純資産の部	
		基本金	489,365,866
		国庫補助金等特別積立金	387,691,594
		その他の積立金	475,047,491
		次期繰越活動増減差額	76,985,719
資産の部合計	1,503,247,233	負債及び純資産の部合計	1,503,247,233

事業活動収支計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位：円)

収益の部		費用の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
サービス活動収益	396,401,908	サービス活動費用	420,127,355
サービス活動外収益	3,557,799	サービス活動外費用	70,008
特別収益	10,427,521	特別費用	10,427,523
		当期活動増減差額	△ 20,237,658
合計	410,387,228	合計	410,387,228

資金収支計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位：円)

収入の部		支出の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
事業活動収入	399,678,322	事業活動支出	391,356,204
施設整備等収入	1,320,000	施設整備等支出	32,301,700
その他の活動収入	9,499,798	その他の活動支出	11,773,679
		当期資金収支差額	△ 24,933,463
合計	410,498,120	合計	410,498,120

令和5年度 清水園と地域を結ぶ会 理事会・総会を開催

清水園と地域を結ぶ会 理事会・総会が令和5年7月25日(火)午前10時から清水園において開催されました。令和4年度事業報告、収支決算及び令和5年度事業計画等が提案され、全議案が原案どおり承認されました。今年度は役員改選の時期となっており理事会・総会において稲田会長が再任され、副会長に新たに坂出市連合自治会長の入江氏が選任され西庄地区婦人会長の大林市子氏が再任されました。又、監事に川原氏と丸橋氏が再任されました。令和5年度新年度事業として、例年7月に開催されている施設交流カラオケ大会はコロナ感染予防の為に中止予定とし、清水園運動会は開催、地域交流盆踊り大会は例年通りの日程で開催

清水園と地域を結ぶ会 理事会・総会が令和5年7月25日(火)午前10時から清水園において開催されました。令和4年度事業報告、収支決算及び令和5年度事業計画等が提案され、全議案が原案どおり承認されました。今年度は役員改選の時期となっており理事会・総会において稲田会長が再任され、副会長に新たに坂出市連合自治会長の入江氏が選任され西庄地区婦人会長の大林市子氏が再任されました。又、監事に川原氏と丸橋氏が再任されました。令和5年度新年度事業として、例年7月に開催されている施設交流カラオケ大会はコロナ感染予防の為に中止予定とし、清水園運動会は開催、地域交流盆踊り大会は例年通りの日程で開催



催予定とすることで決定されました。その他の各種の交流事業もコロナの感染状況を見ながら、開催を予定していくこととなりました。

令和4年度 収入・支出決算書 (案)

収入の部

(単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引額 (A-B)	摘要
会費	400,000	441,300	▲41,300	一般会員19 賛助会員18
寄付金	0	0	0	
雑収入	10,000	24,012	▲14,012	利息、ゲートボール大会参加費 車代戻入
繰越金	1,392,130	1,392,130	0	
合計	1,802,130	1,857,442	▲55,312	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引額 (A-B)	摘要
事務費	150,000	16,484	133,516	
事業費	780,000	324,982	455,018	
予備費	872,130	0	872,130	
合計	1,802,130	341,466	1,460,664	

収入額 1,857,442 円
 支出額 341,466 円
 繰越額 1,515,976 円

清水園の毎日



第63回 新春芸能大会

午前と午後に分けて、利用者の歌と踊りで普段の練習成果をご披露（楽しいねー）
笑って笑って大はしゃぎの一日でした。（R5.1.26）



周辺地区での地域清掃活動（R5.3.22）



春の彼岸法要 安らかにお眠りください。
（於 善教寺）（R5.3.16）



つるつるツデー ウォーク

西国三十三所石仏観音崇徳天皇彌蘇場道
甘酒と八朔の土産で御接待。(R5.4.1)



桜満開の中のお花見弁当はとても美味しくいただきました(ニコニコ(笑))。(R5.4.5)



園内花見で満開の桜を見ながらお昼ご飯をいただきました。とてもきれいなソメイヨシノ桜でした。(R5.4.5)



第39回清水園春季運動会

午前中は雨で開催が危ぶまれましたが、昼からは好天に恵まれて、楽しく運動会が出来ました。
美味しいパン食い競争です。(R5.5.31)



綾川イオンレクレーション

コロナが5類に移行して流行も下火になって
やっとお買い物に行けるようになりました。お菓子等の好物を沢山買い込みました。(R5.4.6)



西庄原地区と横津地区の各獅子舞保存会の皆さまが、獅子舞慰問に訪れてくれました。
利用者也鉦や太鼓の音に祭りを感じてとてもうれしそうでした。(R5.10.1)



清水園と地域を結ぶ会主催の 第28回地域交流ゲートボール大会

快晴の下、清水園と地域を結ぶ会主催の第28回地域交流ゲートボール大会が
清水園グラウンドで開催されました。(R5.11.9)



きんかこども園の可愛い皆さんがお花をもって慰問に来てくれました。利用者もかわいい子供たちの訪問に大喜びでした。(R5.12.21)



コロナ予防で中止していた音楽クラブが新たに古田先生をお招きしまして再開できました。利用者も大喜びで、スカーフを持って、お遊戯をしました。楽しそう。(R5.11.16)



開園記念で少し早い園長一行サンタクロースさんからみんなにプレゼントでした。(R5.12.7)



第64回 新春芸能大会

みんなで歌って踊っての楽しい一日を過ごしました。
黄門様と助さん角さんも応援に駆けつけてくれました。(R6.2.1)

居室棟(A棟、B棟)の屋根の全面的な 改修工事が完成しました。

平成3、4年度にかけて鉄筋コンクリート造にて建設された居室棟の屋根がこれまで塗装工事等により部分改修してまいりましたが、近年雨漏りが出てきており、今後の建物の耐用年数等を考慮して、既存のスレート葺の屋根の上からガルバリウム鋼板による屋根カバー工法により大改修工事を実施完成いたしました。



赤い羽根共同募金 助成車両導入



赤い羽根共同募金助成車両として、障がい者用軽自動車を導入しました。利用者専用の外出にとっても役立っています。

主な催し

令和5年4月1日～令和6年3月31日

令和5年

4月1日 讃岐うどんつるつるツアーウオーク 御接待

4月5日 園内花見

4月26日 地域清掃

5月7日 天皇さんで春市 出店参加

5月8日 きんかこども園 花まつり慰問

5月31日 第39回清水園運動会

6月1日 胸部検診

6月5日 春の大掃除

4月6、12、17、24日 春のレクレーション
(イオン綾川、イオン高松、城山温泉)

5月17、22日 春のレクレーション
(ゆめタウン丸亀、城山温泉)

6月7、14日 春のレクレーション
(イオン高松、イオン綾川)

6月7、14日 令和5年度コロナワクチン接種

7月3日～7日 七夕祭り

7月6、7日 第52回 中国・四国地区救護施設研究協議大会(web)

9月21日 秋の彼岸法要

10月1日 原獅子舞保存会慰問・横津獅子舞保存会慰問

10月5、11、16、25日 秋のレクレーション
(イオン綾川、イオン高松、城山温泉)

10月12日 西庄地区ベタンク合同練習

10月16日、18日 第45回全国救護施設研究協議大会(甲府市)

11月6、15、20、30日 秋のレクレーション
(城山温泉、ゆめタウン丸亀、イオン高松、イオン綾川)

11月29日 防災訓練

12月7日 第65回開園記念行事

12月16日 餅つき大会(坂出ライオンズクラブの慰問)

令和6年

1月1日 初詣(白峰宮)

2月1日 第64回新春芸能大会

2月21日 地震訓練

3月14日 防火訓練

3月18日 春の彼岸法要(善教寺)

野菜・果物の収穫



坂出ライオンズクラブ餅つき慰問大会

みんなで餅つきを楽しんで、美味しいお餅をいただきました。



ご厚志

ありがとうございます

ございました

(ご寄付いただきました
令和5年4月1日から
令和6年3月31日迄の
日付順となります。)

清水園

西庄連合婦人会様

横津獅子舞保存会様

江尻太鼓台様

松山婦人会様

金山婦人会様

坂出中央婦人会様

王越婦人会様

イオンリテール様

榎塚勝美様

編集後記

令和2年に瞬く間に燎原の火の如く拡大し、世界を席巻したコロナ禍が幾度かの変異を経て足掛け4年を経過して漸く鎮静化の兆しを見せて参りました。

その間、清水園に於いても懸命の防衛体制にも関わらず、世間同様にコロナ禍に見舞われまして、令和4年の夏には2か月にわたる園内での大規模なクラスター発生に見舞われました。ワクチン接種を始め、日々の厳重な警戒と体制でそれまで凌いでまいりましたが、日本を駆け回るコロナウイルスへの防御は悲しくもその時期に崩れ去ることとなってしまいました。

その間、残された非感染の職員の懸命な活躍で利用者の方々の命と生活を守り切ることができましたのは、後世まで語り継がれる経験であったと思えます。

以降は、ほぼ完全に抑え込むことが出来ておりまして、何とか今日の安寧な日々を迎えることができているのは、この上ない喜びであります。

最近では、園内活動もほぼコロナ前の状態に服しております。生活困窮者の命と生活を守るという救護施設の本来の使命を果たすことができているのです。

この先、いかなる試練を迎えようともこの度の禍を教訓にして、二度と感染禍に見舞われないように職員一同全力で努めてまいりますので、引き続きのご指導と応援をお願いいたします。

園長 野方宏志

発行人 瀧本 関雄

発行日 令和6年5月

印刷所 マルシマ印刷株式会社